

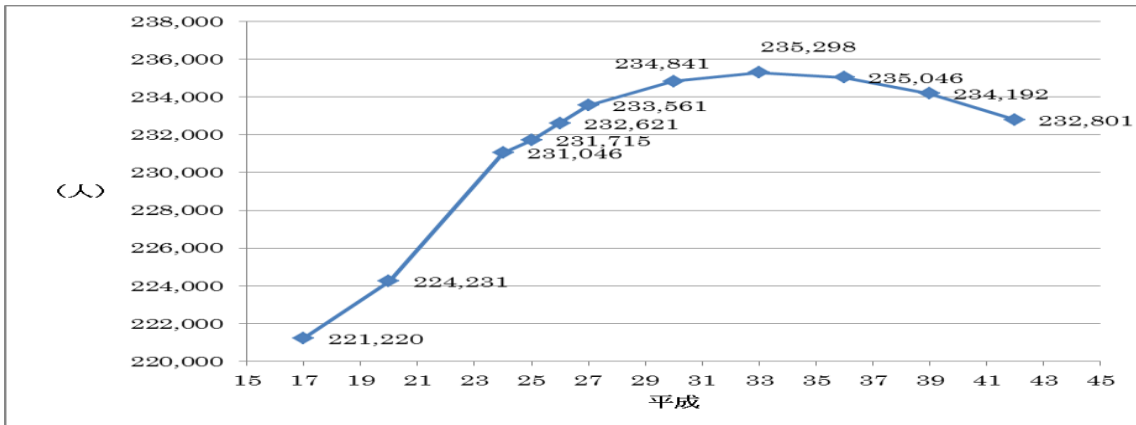
大和市の障がい者の状況

・大和市の人口の状況

1 人口の推移

大和市の総人口は市制施行以来一貫して増加してきました。本市の人口は、平成17年には22万1220人でしたが、平成26年には23万2621人で、10年間で11,401人増加しました。今後平成33年まで増加し、その後は徐々に減少していくと予測しています。

グラフ1 大和市の人口の推移

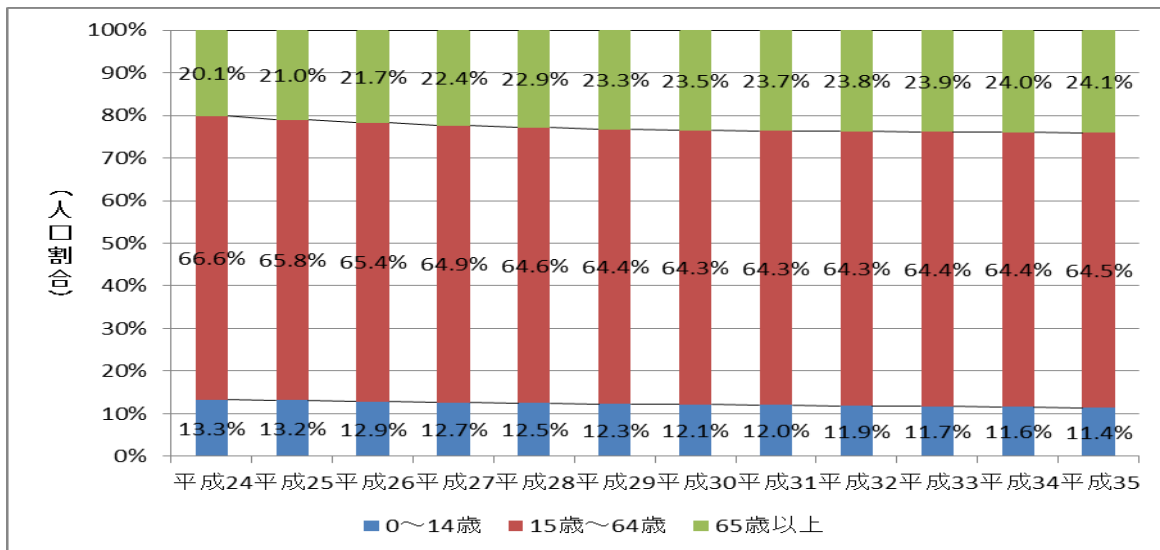


資料) 平成17年～平成26年：大和市総務部総務課統計値、平成27年～：大和市第8次総合計画策定に関わる人口推計（各年10月1日現在）

2 人口の年齢構成の見通し

年齢の構成は、少子高齢化の傾向が年々顕著になり、平成35年には約4人に1人が65歳以上の市民になると予測されます。また、市の総人口に占める年少人口（0歳から14歳までの人口）の割合は、昭和50年の28.5%をピークとし、以降減少傾向が続いています。今後も総人口に対する年少人口の割合は減少し、少子化の傾向が強まると予測されます。

グラフ2 人口の年齢構成の見通し



資料) 大和市第8次総合計画策定に関わる人口推計

・ 障がい者数

1 障害者手帳所持者数の推移

平成27年の身体障害者手帳所持者は5,880人、療育手帳所持者（知的障がい者）は1,460人、精神障害者保健福祉手帳所持者は1,371人でした。

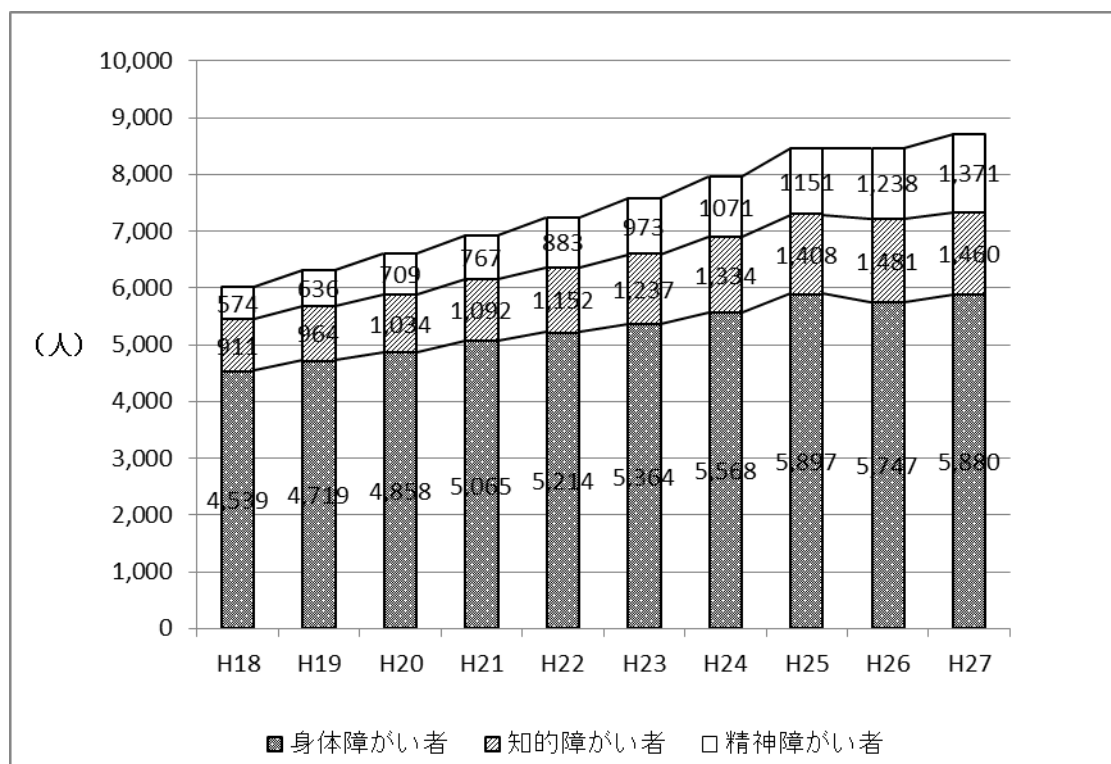
平成18年以降の10年間の手帳所持者数は増加傾向にあり、身体障がい者数は1.30倍、知的障がい者数は1.60倍、精神障がい者数は2.39倍となっています。

表1 障害者手帳所持者数の推移

各年3月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
身体障害者	4,539	4,719	4,858	5,065	5,214	5,364	5,568	5,897	5,747	5,880
知的障害者	911	964	1,034	1,092	1,152	1,237	1,334	1,408	1,481	1,460
精神障害者	574	636	709	767	883	973	1,071	1,151	1,238	1,371
人口(参考)	222,368	222,917	224,231	225,650	228,186	229,890	231,046	231,715	232,621	232,832

グラフ3 障害者手帳所持者数の推移



2 身体障がい者（身体障害者手帳所持者数）

平成27年の身体障害者手帳所持者数は、5,880人でした。平成18年からみると、1.30倍の増加となっています。

障がい程度の構成比は、重度者（1級・2級）が53.93%と半数を占めています。

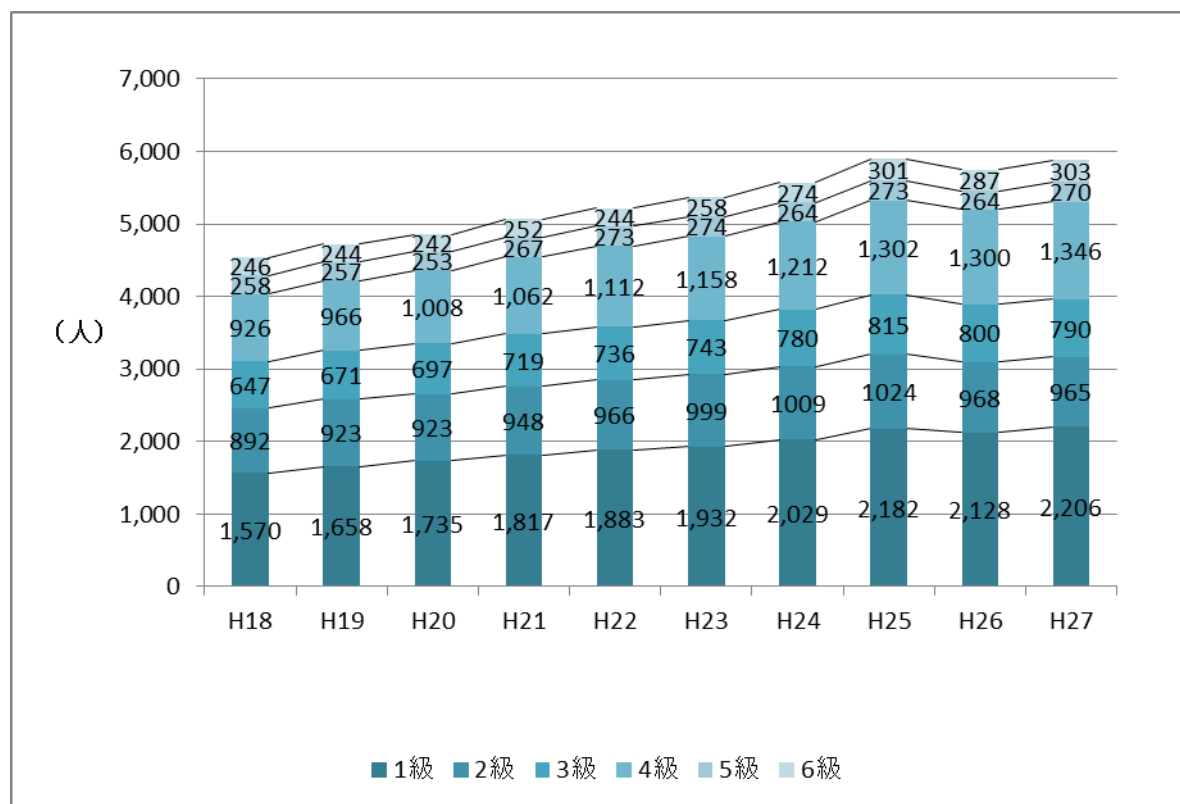
表2 身体障害者手帳所持者数の推移

各年3月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1級	1,570	1,658	1,735	1,817	1,883	1,932	2,029	2,182	2,128	2,206
2級	892	923	923	948	966	999	1,009	1,024	968	965
3級	647	671	697	719	736	743	780	815	800	790
4級	926	966	1,008	1,062	1,112	1,158	1,212	1,302	1,300	1,346
5級	258	257	253	267	273	274	264	273	264	270
6級	246	244	242	252	244	258	274	301	287	303
合計	4,539	4,719	4,858	5,065	5,214	5,364	5,568	5,897	5,747	5,880

資料) 大和市「保健と福祉」各年版

グラフ4 身体障害者手帳所持者数の推移



障がい部位別にみると、平成 27 年では、肢体不自由者が 3,087 人で、全体の半数を占めています。その次に、内部障がい、聴覚・平衡機能障がい、視覚障がい、音声・言語機能障がいの順に多くなっています。

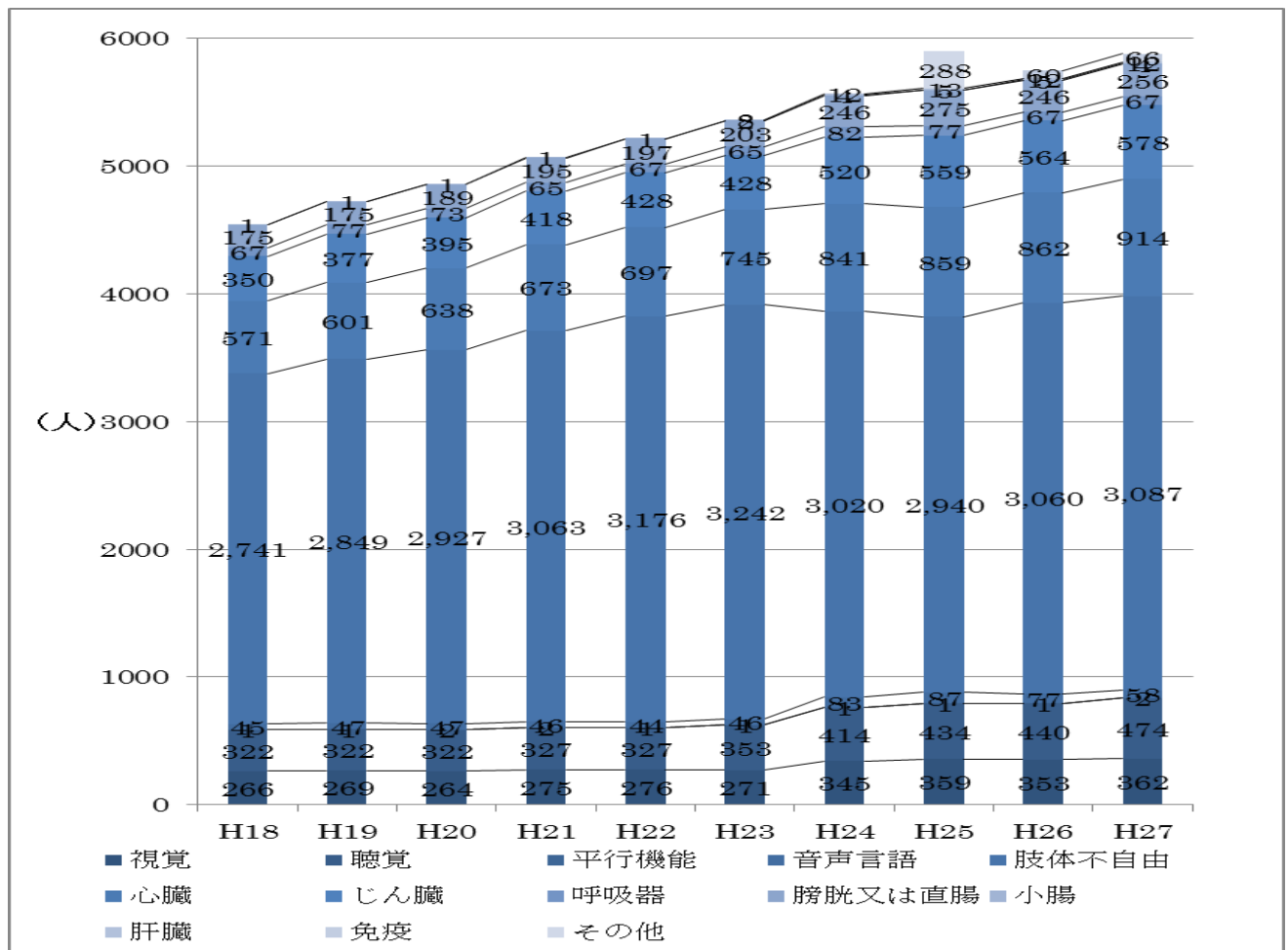
表 3 障がい部位別数

各年 3 月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
視覚	266	269	264	275	276	271	345	359	353	362
聴覚	322	322	322	327	327	353	414	434	440	474
平行機能	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2
音声言語	45	47	47	46	44	46	83	87	77	58
肢体不自由	2,741	2,849	2,927	3,063	3,176	3,242	3,020	2,940	3,060	3,087
心臓	571	601	638	673	697	745	841	859	862	914
じん臓	350	377	395	418	428	428	520	559	564	578
呼吸器	67	77	73	65	67	65	82	77	67	67
膀胱又は直腸	175	175	189	195	197	203	246	275	246	256
小腸	1	1	1	1	1	2	4	5	5	4
肝臓						8	12	13	12	12
免疫									60	66
その他								288		
合計	4,539	4,719	4,858	5,065	5,214	5,364	5,568	5,897	5,747	5,880

資料) 大和市「保健と福祉」各年版

グラフ 5 障がい部位別数の推移



3 知的障がい者（療育手帳保持者）

平成27年の療育手帳の所持者数は、1,460人でした。平成18年に対し、1.60倍の増加となっています。平成18年からの動向をみると、最重度者と重度者の数が1.27倍とそれほど増加しなかった一方で、中度者の数は243人から392人に増加（1.61倍）、軽度者の数は233人から515人に増加（2.21倍）しています。

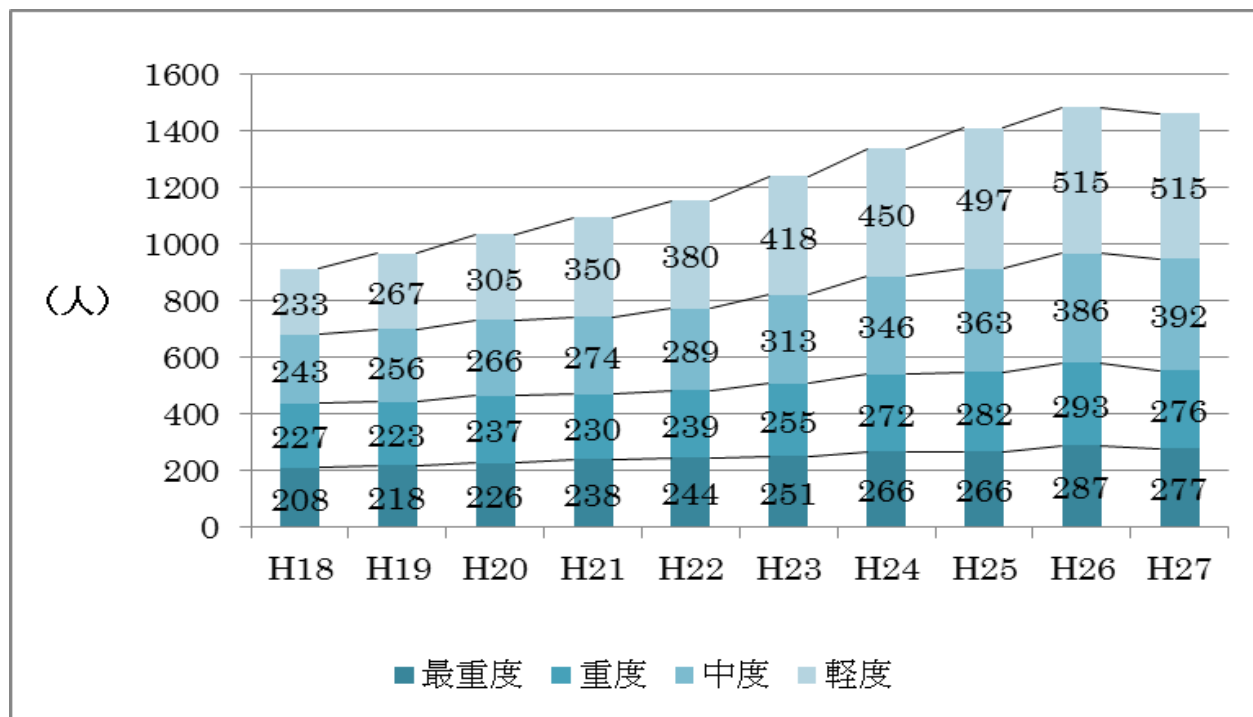
表4 療育手帳数（知的障がい者）の推移

各年3月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
最重度	208	218	226	238	244	251	266	266	287	277
重度	227	223	237	230	239	255	272	282	293	276
中度	243	256	266	274	289	313	346	363	386	392
軽度	233	267	305	350	380	418	450	497	515	515
合計	911	964	1,034	1,092	1,152	1,237	1,334	1,408	1,481	1,460

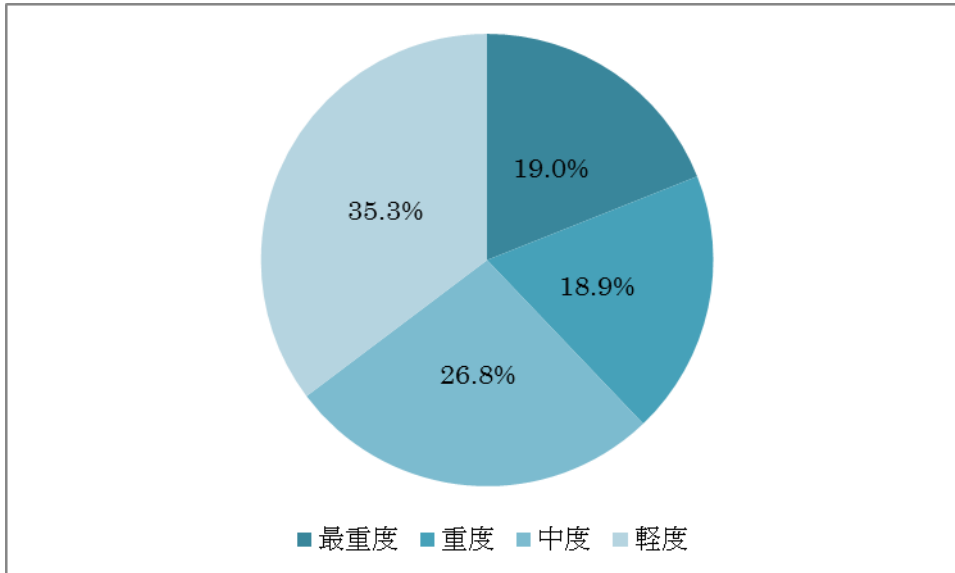
資料) 大和市「保健と福祉」各年版

グラフ6 療育手帳数（知的障がい者）の推移



平成27年の知的障がい者の障がい程度別の構成比をみると、最重度が19.0%、重度が18.9%、中度が26.8%、軽度が35.3%となっており、重度（最重度、重度）が37.9%を占めています。また、増加傾向が大きい軽度者は全体の35.3%を占めており、最も規模の大きい集団となっています。

グラフ7 障がい程度別構成比（平成27年）



4 精神障がい者（精神障害者保健福祉手帳所持者）

平成 27 年の精神障害者保健福祉手帳所持者数は、1,371 人でした。

平成 18 年以降の精神障がい者数の動向をみると、手帳所持者数は 574 人から 1,371 人へと

2.4 倍に大きく増加しています。

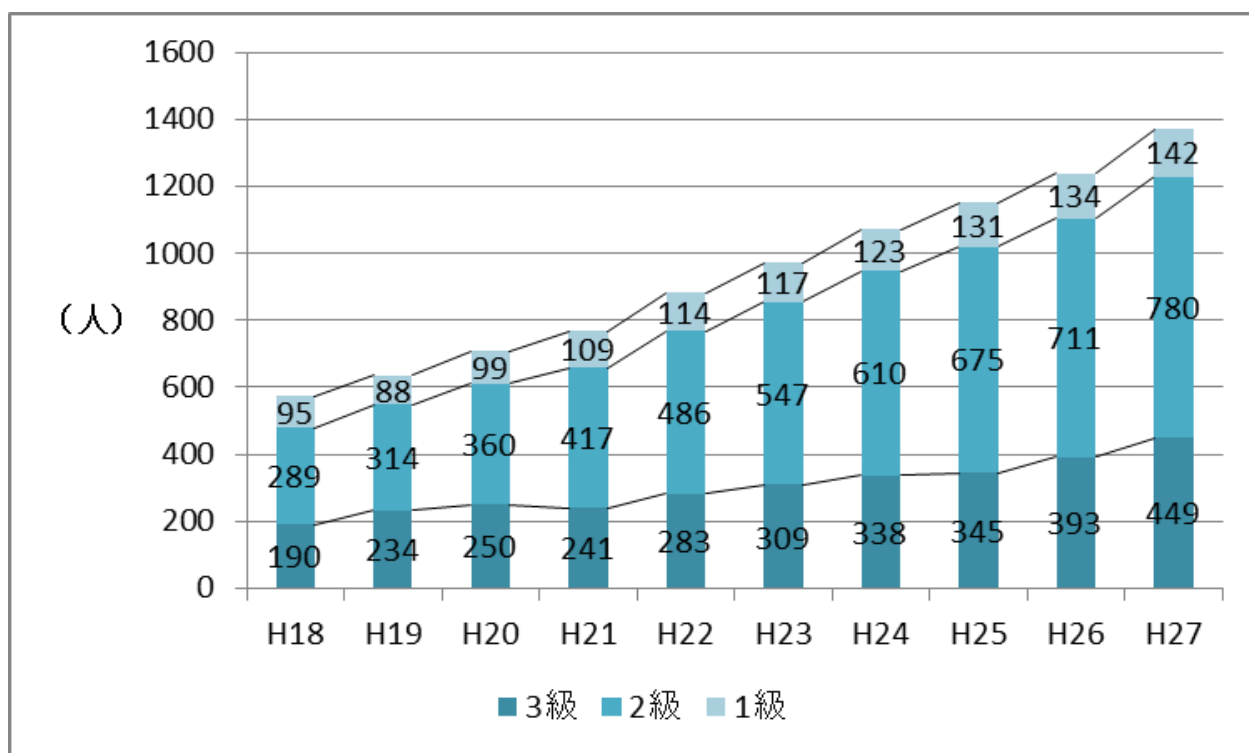
表 5 精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

各年 3 月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
3級	190	234	250	241	283	309	338	345	393	449
2級	289	314	360	417	486	547	610	675	711	780
1級	95	88	99	109	114	117	123	131	134	142
有効手帳数	574	636	709	767	883	973	1071	1151	1238	1371

資料) 大和市「保健と福祉」各年版

グラフ 8 精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移



5 自立支援医療（精神通院）受給者数

平 2 7 年の自立支援医療（精神通院）受給者数は、3, 3 1 6 人でした。

平成 1 8 年以降の受給者数の動向をみると、人数は 2, 2 9 0 人から 3, 3 1 6 人へ 1. 4 5 倍に大きく増加しています。

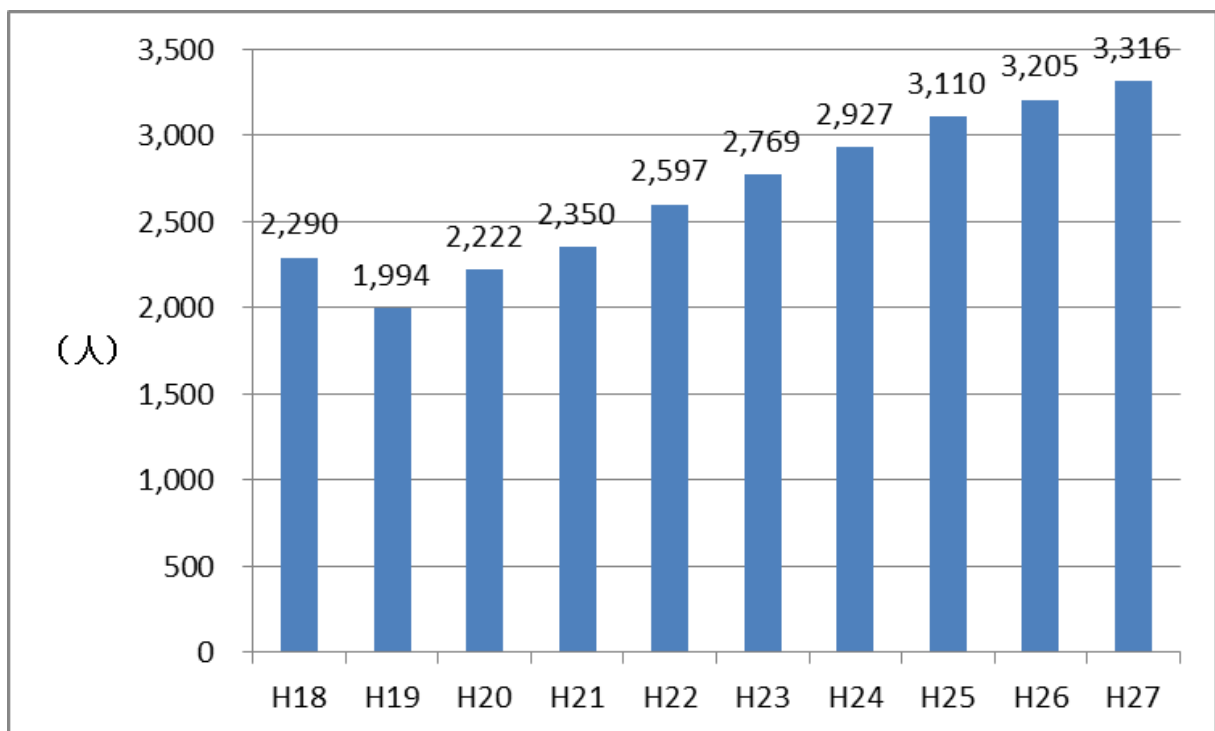
表 6 自立支援医療（精神通院）受給者数の推移

各年 3 月末現在（単位：人）

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
人数	2,290	1,994	2,222	2,350	2,597	2,769	2,927	3,110	3,205	3,316

グラフ 9 自立支援医療受給状況

各年 3 月末現在（単位：人）



資料) 大和市「保健と福祉」各年版 ※平成 1 8 年 3 月までは精神障害者通院医療費公費負担受給者数